

習志野市議会議員 新社会党・無所属の会

藤崎ちさこ

市議会ニュース

2019年4月発行

習志野市袖ヶ浦

3-7-5

責任者 藤崎ちさこ

☎ 090-8312-7845



2019年 3月市議会

新しい生涯学習複合施設

高すぎる使用料！

習志野市議会は2月19日に開会し、3月19日まで審議しました。今議会は、2019年度一般会計予算、2019年度特別会計予算、また、大久保地区公共施設を「生涯学習複合施設」として「設置及び管理に関する条例」等を審議しました。主な議案をご紹介します。

◎生涯学習複合施設の設置及び管理条例

大久保地区に建設中の、新しい生涯学習複合施設の開館時間、休館時間、使用料などを定めるものです。このうち、中央公民館、市民ホールの使用料の設定に問題があります。市の定める積算基準の基づいた使用料の例をご紹介します。

【例】市民ホールの使用料

	現市民会館	市民ホール
平日午前4時間	12,520円	19,130円
平日午後・夜4時間	15,660円	23,920円
平日 終日	43,840円	66,970円
土日祝 終日	48,650円	73,660円

条例に基づいた算定であり、また、現行の1.5倍を超えないこととして定めていますが、新使用料が高すぎて、これでは市民のみなさんが気軽に利用できません。大変問題ですね。

◎2019年度一般会計予算

2019年度の一般会計予算額は、634億8千万円で、前年度比3.6%、22億3千万円の増加となっており、過去最大の予算規模です。

【歳入】主なもの

- ・市税収入は、前年度比2.9%増の284億2千万円
- ・財政調整基金からの繰入金は前年度と同額の20億円
- ・公共施設等再生整備基金からの繰入金、9億5千万円

【解説】財政調整基金とは？

自治体が財源に余裕がある年に積立て、不足する年に取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行うための貯金。

【歳出】主なもの

- ・谷津小学校校舎改築事業
- ・新消防庁舎建設事業
- ・子ども子育て支援の充実
- ・障がい者支援

◎2019年度国民健康保険特別会計予算

加入世帯20,600世帯（前年度比1.9%減）、加入者数31,100人（前年度比2.8%減）の見込み。主な歳出は保険給付費、国保事業費納入金などで、歳出総額は137億6,437万6千円と見込んでいます。

◎2019年度介護保険特別会計予算

第1号被保険者（65歳以上の人）数39,800人、要介護・要支援認定者数6,899人と見込んでいます。

◎2019年度後期高齢者医療特別会計予算

75歳以上（一定の障がいがある65歳以上）の人を対象とした後期高齢者医療制度は、県内54市町村で構成する千葉県後期高齢者医療広域連合が運営。市は、主に保険料の徴収や申請の受付等の業務を行います。加入者数は、21,166人（対前年度3.9%増）の見込みです。

◎新消防庁舎建設工事の契約締結について

契約方法：制限付き一般競争入札

契約金額：23億6,952万円

（落札率 99.95%）

相手方：清水建設株式会社千葉支店

場所：鷺沼2-379-1 現消防庁舎隣接

建築面積 1,380㎡

延べ面積 3,540㎡

◎続いて、一般質問についてご報告します。

1. 放課後児童会の問題について

【質問：藤崎】

放課後児童会の入会希望者は年々増え、施設整備・定員拡大が追い付かない。今後どのように取組んでいくのか、伺う。

【答弁：こども部長】

分割によって、東習志野第3、谷津第4、実花第2、屋敷第3、つだぬま第3児童会の開設をする。

【質問：藤崎】

4月から民間委託を開始する3つの児童会では、運営の引継ぎを、どのように支援していくのか、伺う。

【答弁：こども部長】

市職員が児童会に出向き、相談・助言に応じる。現在、市職員と事業者の共同保育を行い、詳細な引継ぎ。4月以降も情報を共有しきめ細かい支援をする。

【質問：藤崎】

補助職員が支援員にステップアップするための要件は、どの様なものか、伺う。

【答弁：こども部長】

資格要件がある。あるいは、2年以上の児童会保育の経験、合わせて、県主催の認定資格研修を修了する事など。

2. 受動喫煙防止の取組について

【質問：藤崎】

1月1日の条例施行開始からこれまでの状況について、伺う。

【答弁：健康福祉部長】

市内7駅周辺を、啓発員が2人1組で巡回し、チラシ・ティッシュを配布。横断幕・ポスター・路面シートを利用。団体、事業者に出向いて、条例の周知・啓発に努めている。



【質問：藤崎】

今後の取組はどのようにしていくのか。

【答弁：健康福祉部長】

4月からは「指導員」を配置し、周知・啓発の他、2,000円の過料を徴収する。横断幕は既に各駅、市庁舎に掲示している。重点区域には路面シートを貼付する。路面シートには日本語以外にも、

英語、中国語、ハングルで表記をしている。

3. 安心・安全なまちづくりについて

【質問：藤崎】

歩行者の安全のための取組はどのようなものか、伺う。

【答弁：都市環境部長】

歩行者のための防護柵・車止めの設置、路肩にカラー舗装を施し、歩行空間を確保する。歩道の段差、波うちについても改善の必要ありと認識している。

【質問：藤崎】

自転車のマナー向上、「歩きスマホ」に対する規制を求めるが、どのように取組んでいくのか、伺う。

【答弁：都市環境部長】

高校生以上の世代に対して、自転車の安全利用のための講座を実施。自転車の交通ルール遵守を促すチラシ配布。まちづくり出前講座で交通安全講座実施。

「歩きスマホ」については、現在、規制や罰則はないが、歩行者の安全確保や交通事故防止のための取組として、習志野警察署と協議していく。

【質問：藤崎】

ブロック塀の安全点検・整備について

【答弁：都市環境部長】

2019年度は、民間のブロック塀等の撤去に対して、10万円を上限に補助する。広報紙、ホームページ、町会回覧などにより周知を図る。

4. 大久保地区公共施設について

【質問：藤崎】

中央図書館の蔵書数は28万冊他なる。習志野市の公立図書館の、市民一人当たりの蔵書冊数について、伺う。

【答弁：生涯学習部長】

習志野市 2.18冊。千葉市 2.31冊、船橋市 2.48冊、浦安市 6.58冊、千葉県平均は、3.15冊。



(神奈川県大和市の施設シリウスにて)

【質問：藤崎】

中央公民館、市民ホールの使用料は、非常に高いのではないかと。

【答弁：資産管理室長】

使用料、手数料等の単価の積算基準に基づき算出している。算出では、現在の使用料の2倍を超えてしまうが、「1.5倍を超えないこと」という規定に従い設定する。ご理解いただきたい。以上。

議案・陳情に対する賛否の理由

【2019年度一般会計予算】

待機児童が解消されない、高齢者福祉が不十分であるため、**反対**。

【生涯学習複合施設の設置・管理条例】

公民館の使用料が値上げ、市民ホール使用料は高すぎるため、**反対**。

【新消防庁舎建設工事契約の締結】

1者入札、落札率が99.95%のため**反対**。

【日米地位協定の見直しを求める陳情】

日米地位協定は不平等であるのに50年間全く改定されていないため**賛成**。

議案・請願・陳情に対する議員の賛否

所属会派	氏名	2019年度一般 会計予算	生涯学習複合施設の 設置・管理条例制定	新消防庁舎建設 工事の締結	日米地位協定見直 しを求める陳情
新社会党・ 無所属の会	宮内 一夫	×	×	×	○
	藤崎ちさこ	×	×	×	○
日本共産党	谷岡 隆	×	×	×	○
	荒原ちえみ	×	×	×	○
	入沢 俊行	×	×	×	○
環境みらい	央 重則	○	×	×	○
	市角 雄幸	○	×	×	○
	中山 恭順	○	×	×	○
民意と歩む会	木村 孝	○	×	×	○
	佐野 正人	○	○	○	○
	立崎 誠一	×	×	×	○
都市政策研究会	平川 博文	○	○	○	×
真 政 会	荒木 和幸	○	○	○	×
	宮本 博之	○	○	○	×
	鮎川 由美	○	○	○	×
	伊藤 寛	○	○	○	×
	佐々木秀一	○	○	○	×
公 明 党	小川利枝子	○	○	○	×
	清水 晴一	○	○	○	×
	布施 孝一	○	○	○	×
	真船 和子	○	○	○	×
	木村 孝浩	○	○	○	×
元気な習志野 をつくる会	田中真太郎	議 長	—	—	—
	帯包 文雄	○	○	○	×
	加瀬 敏男	○	○	○	×
	関根 洋幸	○	○	○	×
輝く習志野を つくる会	関 桂次	○	○	○	×
	相原 和幸	○	○	○	×
	飯生 喜正	○	○	○	×
	清水 大輔	○	○	○	×